

MQUS設備保全管理システムのコンセプト

- 1) 設備管理は企業経営の要
 - ・ 保全評価を、お金で経営者にアピール（保全は経営）
- 2) 作業(入力) は判り易く高機能、仕事(検討/判断) 機能を充実
 - ・ 操作画面は1面に集約し入力作業は判り易い
 - ・ 保全履歴管理は「作業項目」別に絞り込み等多機能あり判り易い
 - ・ 解析及び検討/判断の仕事に必要なデータは全て網羅
- 3) PDCA展開充実→データ-利用によるPDCA展開が容易
 - ・ 保全履歴調査充実：各機器毎に故障件数及び予防保全作業件数の管理)
 - ・ アップロード機能：台帳、履歴、点検/整備スケジュールを簡単取り込み
 - ・ 台帳及び入力項目見直し(実績履歴逆引き登録で最新に見直し容易)
 - ・ カレンダー管理機能も充実
- 4) ネットワーク運用も可能
 - ・ 数十工場実績運用有り



設備保全管理システムの世界では「各メーカーの保全管理システム」を導入し、十数年経過しようとしています。

そろそろデータが充実してきたので解析するが、経営者にPRしたい～しかしうまくできない話題を多々見聞きします。

その点、当MQUSシステムは従来の保全技術的内容は基より、経営的指標(機会損失等)のデータも取り込んでいますのでユーザーの今後の保全活動で課題解決の指標、経営者にPRを含めて役に立つものと確信しています。

システム販売に関しては、保全管理技術の向上を思い低価格に抑えております、

デモ版でじっくり他社システムと比較してください。

